

第6回 『しろかき・種まき手伝い』

と き 2013年5月4日(土) 9:30 - 18:00

ところ 田んぼ、作業小屋&ハウス

天 気 曇りのち雨

参加者 石田、梅下・日菜・二郎、霧生(15時まで)、久保、佐々木・優、高橋、藤田
計10名(大人7+子供3)、園主

【午前】

- ・ 朝早くから園主が田んぼの水入れをして下さるも、水が行渡るまでに時間があるので作業所小屋に集まり、苗箱の運搬と園主の種まきの手伝いをする。
- ・ 前週、作業小屋前のハウスに並べていたトレー77枚を下のハウス運搬。扱いやすいように、苗の成長のよいものから順に2列に並べていった。前週、カビの発生したトレーの苗は成長がよくない。一つのトレーでも不揃いなものも多く見られた。
- ・ 10時を過ぎた頃から雨は本降りに。園主が小屋奥から出してきたトレーを消毒液につける作業の手伝い。消毒したトレーは雨に濡れないよう小屋前に張られたブルーシート下に重ねていく。
- ・ 途中、手が空いた人は小屋まわりの掃除等をしていた。
- ・ 園主から甘い苺の差し入れをいただく。

【お昼】

- ・ 小屋前と中に別れて昼食。
- ・ 子ども達のために高橋さんが、タイヤで作られた馬形のブランコを広場の木陰にセットして下さる。アメリカ製とのことで、たてがみもついた馬のデザインが可愛い。

【午後】

- ・ 子ども達は、広場の木陰のタイヤブランコで嬉しそうに遊んでいた。
- ・ 概ね田んぼに水が入ったので、肥料散布カゴ2個を使い、田んぼにグアノ(リン酸肥料)と、中川水稲2号(配合肥料)を各3袋散布。
- ・ 並行してトラクターと管理機2台でしろかき開始。とんぼ2本で、盛り上がった土の表面を平らにしていく。田んぼの底面は若干デコボコしているものの、極端に深くなっているところはなさそうなのでまずまずのコンディションではないだろうか。
- ・ 3時頃から2人一組で角材を引き田の表面を均す仕上げの作業。
- ・ 均し作業終了後、管理機2台をタイヤに変え、大きな倉庫の前で高速シャワーにて清掃。
- ・ 梅下さんと佐々木さんは、ブランコの撤収。(保管場所の確保の確認も取れていなかったため、ブルーシートに包めただけ)
注意：ブランコを木に吊るすときは、木肌に傷がつかないように次回からは、配慮すること。
- ・ 女子会は、16:00過ぎ頃には先に帰宅。
- ・ 男子会は、引き続きテツさんの種まきの手伝い。
- ・ 作成トレー枚数は136枚、続いてテツさん友人の分35枚作成してお渡しした。
- ・ さらに、39枚作成して終了。
- ・ 奥のハウスに175枚を9列20段に積む。トレーに被せる黒色マルチは再利用した。
- ・ 透明ビニールを巻きトラ縄で縛るのは前回と同様。
- ・ 作業者は、石田、久保、高橋、和久さん、園主。
- ・ 終了時刻は18時半、園主よりホットグリーンティと肉まんをいただく。
- ・ 次週の作業を決めて、19時前に解散、帰宅。

次回の作業予定(5月18日)：苗箱の補修と竹林整備

(記録：佐々木、高橋、霧生)